

## 「相談役会」と「総合企画財務委員会」を開催

平成24年8月10日（金）

出席者：相談役：秋山元専務理事 飯田元専務理事  
野口元理事長 竹原元専務理事  
川本理事長ほか副理事長、総合企画委員

相談役の方々から、

役職を離れられて、「今の育成会はどのように見えているのか。思われているのか。」。従前、大事にされてこられたことと併せて、ご意見とアドバイスをいただきました。

### \*従前 大事にしてきたこと

- 障がい者児を中心にした人権意識を育てる。
- 地域を耕し育てる。
- 地域を基盤とした施設の有ることの良さを知る。

### \*ご意見、アドバイス

- 県育成会は行事をするところではない。
- 今取り組んでいることを、継続、育てること。  
（「ハート&ハート」「この子ら・・・」「見守りの手紙」・・・）
- 外部への啓発に力を傾けること。
- 市町村育成会を含め、内部の人材育成に取り組むこと。
- 家族支援のあり方を見直すこと。

### \*ご注意

- 各会員に情報、連絡が届いていない。（連絡網の整理）
- 育成会の歴史と制度の変遷を学習していない。
- 市町村行政と市町村育成会との関係が希薄になっている。
- 県が示している保健福祉圏域と行政区域（郡・広域行政関係）にずれがあるため、市町村（郡）との関係性がとり難い。  
→県育成会の圏域設定に課題がある。

このように、たくさんのご意見やアドバイスを頂きました。

障がい者児にかんする障害者基本法はじめ関係する法律の目指す社会が、「共同参画の地域」へと大きく改正されてきました。

市町村の手をつなぐ育成会の活動が知的障がい者の暮らしやすい地域を耕し育てます。身近な人々や市町村行政機関との関係性を深めていきましょう。